

企業行政協働教育プロジェクト (covid19支える) 活動報告書

2021.4.

特定非営利活動法人
放課後NPOアフタースクール

ハイライト①訪問対面型では叶わなかった二つの学童に同時に学びを届けるオンラインプログラム！
(2/2_ジュースを目指せ！野菜クイズでベジジGOOD!ー@北海道厚真町厚真放課後児童クラブ・上厚真放課後児童クラブ)

- ① にんじん
- ② かぼちゃ
- ③ じゃがいも
- ④ たまねぎ

ワタスクール 放課後NPO



厚真放課後児童クラブ



上厚真放課後児童クラブ



ハイライト②目の前にいなくても距離は離れても、一体感は変わらずつながる子どもたち。
(2/5_世界の食を集めよう@愛知県津島市高台寺子ども教室)

ハイライト③距離を超えた体験ができるのがオンラインの醍醐味！離島の子どもたちにもプログラムを届けることができました。
(3/17_ブラインドチャレンジ@広島県呉市)





ハイライト④自宅からつながる英語の先生(J.P.モルガンボランティア社員)達。
どこからでも放課後の現場に飛び込めるオンラインプログラムは、子ども(社会)と企業の距離を近づけました。
(3/24 Let`s Enjoy English@広島県呉市原小学校)

ハイライト⑤プログラム前日のオンライン接続テスト。自治体担当者と児童クラブのスタッフと共にZoomの繋ぎ方やオンライン機器の扱い方をレクチャー。(プログラム前日のテスト接続の様子@北海道厚真町)



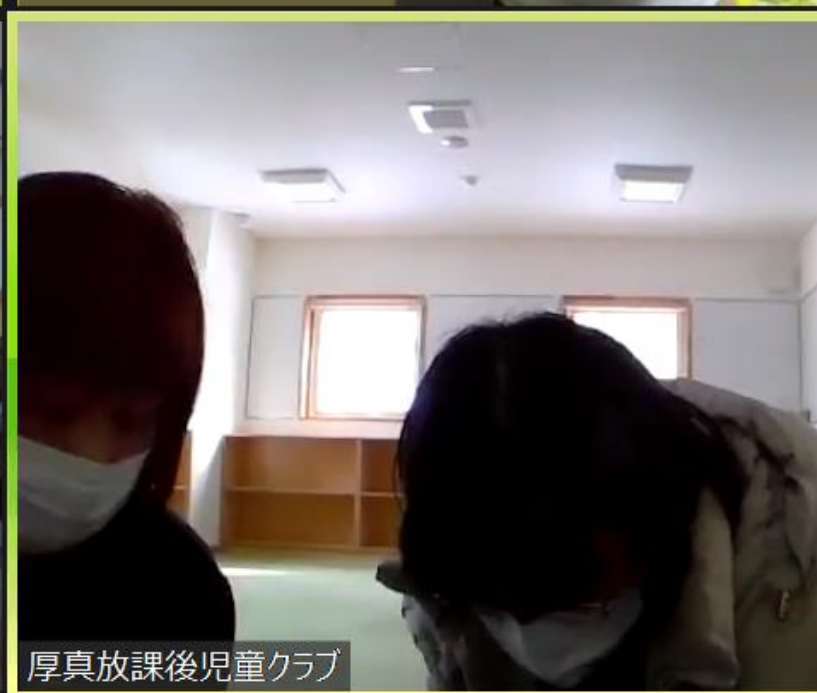
放課後NPO_崎村



米村_放課後NPOアフタースクール



厚真放課後児童クラブ



厚真放課後児童クラブ

活動報告書の目次

1. 事業概要

2. 事業実績

事業1：プログラム開発

事業2：オンラインアフタースクール

3. 事業の振り返り

4. 本事業の成果と今後の課題

1. 事業概要

新型コロナウイルスの影響を受け継続が困難になった放課後事業をオンライン化することにより、継続・発展させることを目的に下記2つの事業を実施。

【事業内容（※事業計画書より抜粋）】

事業1.プログラム開発

- (1)期間：2020年10月～2021年1月
- (2)対象：特定非営利活動法人放課後NPOアフタースクール
- (3)内容：オンライン放課後プログラム開発（12プログラム／企業との協働をめざす）

事業2. オンラインアフタースクール

- (1)期間：2021年1月～2021年3月
- (2)場所：オンライン
- (3)対象：放課後教室・学童を利用する子ども
- (4)内容：オンラインプログラムの実施（50回）
機材貸出



御中
いつもの放課後が特別な時間にかわる!
「みんなのアフタースクール」開催のお知らせ

みんなのアフタースクールは、インターネット上で実施する子どもたちの学び×遊び×成長の場。学童保育、放課後子ども教室など、団体単位で参加できる「オンラインアフタースクール」です。コロナ禍で活動制限を強いられている現状ですが、オンラインプログラムを通じて、子どもたちの「楽しい!」「やってみたい!」「もっとやりたい!」の気持ちを応援します! ぜひご参加いただけますよう、ご検討よろしくお願いたします。



2. 事業実績

- 事業1 プログラム開発
- 事業2 オンラインアフタースクール

【実績】

①「企業協働プログラム」、②「市民先生プログラム」、③「自主プログラム」に区分される合計14種類のオンラインプログラムを開発

カテゴリ	プログラム名	パートナー・協力者
①企業協働プログラム	目を大切に！ブラインドチャレンジ	参天製薬株式会社
	ボン王子の王冠を取り返せ大作戦！	大塚食品株式会社
	木村石鹸のおそうじマジックショー	木村石鹸工業株式会社
	ジュースを目指せ！野菜クイズでベジGOOD	カゴメ株式会社
②市民先生プログラム	STEAMプログラム-歌舞伎の先生いらっしゃい！-	若月仙之介 氏
	STEAMプログラム-プログラミングの先生いらっしゃい！	井上 愉可里 氏
	世界とつながる-〇〇編-	オーストラリア：Alice So, Emma So, Ethan So、 マレーシア：Chew Kim Soon スイス：Anke Olschin
	女優さんと一緒にシアターゲームを楽しもう！	松岡咲子 氏
③自主プログラム	Let`s enjoy English	企業ボランティア社員参加
	世界の食を集めよう！	-
	チーム対抗！マニアッククイズ選手権	-
	STEAMプログラム-数字の先生いらっしゃい！-	-
	STEAMプログラムよく飛ぶ紙ヒコーキおしえます！	-
	STEAMプログラムサイエンス実験クイズ	-

【企業協働プログラム】

CSRや地域貢献といった目的を持った企業と協働し、協働企業ならではの知識やリソース・技術といった専門性の高さを生かし開発したオンラインプログラム。

【目を大切に！ブラインドチャレンジ】

【協働企業】
参天製薬株式会社



【プログラム概要】
参天製薬株式会社の社員先生と一緒に「見る」をみんなでも考えるプログラム。目かくしをして、形パズルを組み立てるワークや点字ブロック体験を通じて、目の大切さを学びます。

【ボン王子の王冠を取り返せ大作戦！】

【協働企業】
大塚食品株式会社



【プログラム概要】
世界初の市販用レトルトカレーを開発した大塚食品株式会社と一緒に、「おいしく、衛生的かつ安心・安全に食べること」や「食中毒から身を守ること」について学ぶプログラム。

【木村石鹸のおそうじマジックショー】

【協働企業】
木村石鹸工業株式会社



【プログラム概要】
家庭用洗剤、業務用洗浄剤などを開発・製造する木村石鹸工業株式会社の社員先生と一緒に、重曹やクエン酸といった身近なもので汚れが落ちることを、マジックショー形式で子どもたちに伝えるプログラム。

【ジュースを目指せ！野菜クイズでベジGOOD】

【協働企業】
カゴメ株式会社



【プログラム概要】
「野菜と仲良くなる」をテーマに、野菜に関するオンラインクイズ大会を開催し、みんなで野菜クイズに挑戦！参加者には、カゴメ株式会社様から野菜ジュースのプレゼント付き。

開発プログラムの概要（2）

【市民先生プログラム】

ゲストとして「市民先生」に参加してもらいながら開発したプログラム

地域社会で子どもを育む放課後づくりを目指す放課後NPOでは、子どもたちの「やりたい」を叶える方々を「市民先生」と呼んでいます。

【女優さんと一緒にシアターゲームを楽しもう！】



【市民先生】
松岡咲子 氏

【プログラム概要】
女優さんと一緒にシアターゲーム（演劇の練習に用いられるゲーム）を通じて、コロナ禍によりマスクが日常となった中で、身体を使ったコミュニケーション技術の大切さを学びます。

【STEAMプログラム-歌舞伎の先生いらっしやい！-】



【市民先生】
若月仙之介 氏

【プログラム概要】
歌舞伎文化を国内外に伝える講師と共に、見えるもの、聞こえるもの、感じるもの、感性で歌舞伎の世界を体験できるオンラインプログラム。

【STEAMプログラム-プログラミングの先生いらっしやい！-】



【市民先生】
井上 愉可里 氏
（合同会社デジタルポケット）

【プログラム概要】
「誰でもプログラミングを体験してコンピュータの本質が理解できる」をコンセプトとしたビジュアルプログラミング言語「ビスケット」を使って、文字や数字ではなく自分が描いた絵でプログラミングを体験します。

【世界とつながる-〇〇編-】



【市民先生】
オーストラリア：Alice So, Emma So, Ethan So
マレーシア：Chew Kim Soon
スイス：Anke Olschin

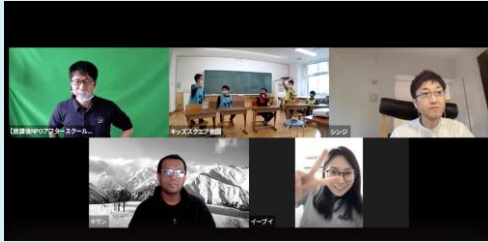
【プログラム概要】
海外にお住まいの方とオンラインで繋ぎ、異文化交流ができるプログラム。全3回中、それぞれスイス・マレーシア・オーストラリアの現地の方との異文化交流を行います。

開発プログラムの概要 (3)

【自主プログラム】

団体スタッフが独自で企画・実施したプログラム。今後、企業の社会貢献プログラムとしての活用や、ニーズの高い実施教室へのお届けなど、団体内外で幅広く活用。

【Let's Enjoy English】



【プログラム概要】

外国人たちが読み上げる野菜や果物の英単語を聞き取りながら取り組むビンゴゲームや英語のじゃんけん大会を通じて楽しく英語を体験できるプログラム。このプログラムは、日常業務で英語を用いるJ.P. モルガンのボランティア社員を受け入れて実施しました。

【世界の食を集めよう】



【プログラム概要】

オンライン上で世界を冒険し、訪れる国にまつわるクイズに答えながら、その国の郷土料理や日本との文化の違いを学ぶプログラム。
(放課後NPO学生インターン自主開発プログラム)

【チーム対抗！マニアッククイズ選手権】



【プログラム概要】

チームに分かれて、電車、歴史、地理、動物、宇宙。いろんなジャンルのマニアックなクイズにチャレンジするプログラム。

【STEAMプログラム-数字の先生いらっしゃい！-】



【プログラム概要】

数字を巧みに扱う悪い魔法使い「ナンバー」の呪いを解きく、というストーリーの下、魔法陣や数字を使った予言マジックやボール取りゲームに取り組んでもらいながら、数字の面白さを学ぶプログラム。

【STEAMプログラムよく飛ぶ紙ヒコーキおしえます！】



【プログラム概要】

よく飛ぶ紙ヒコーキの作り方とその科学のひみつを、紙ヒコーキ名人がわかりやすく教えるプログラム。作った紙ヒコーキを飛ばして遊びます。

【STEAMプログラムサイエンス実験クイズ】



【プログラム概要】

うがい薬やA4のコピー用紙、レモンの皮など、身近にあるものを使ったサイエンス実験と〇×クイズを通じて科学の不思議を楽しみ学ぶ「STEAMプログラム」

事業2 オンラインアフタースクールの実績

オンラインプログラム（1回40分程度）を、6自治体と連携しながら、27の実施教室に、合計50回実施し、参加児童数665名（述べ）、参加スタッフ185名（述べ）の方々にお届けをしました。

連携自治体

6 自治体

【連携自治体】

兵庫県芦屋市教育委員会社会教育部青少年育成課
大阪府泉大津市教育委員事務局教育部スポーツ青少年課
奈良県三宅町健康子ども局
広島県呉市福祉保健部子育て支援課
愛知県津島市教育委員会社会教育課
北海道厚真町教育委員会生涯学習課

実施教室

27 カ所

【実施教室内訳】

放課後児童クラブ
放課後子ども教室、
小学校、etc

実施回数

50 回

参加児童数

665 名
（述べ）

【参加児童内訳】

対象学年は小学1年生～6年生

参加スタッフ数

185 名
（述べ）

【参加スタッフ内訳】

行政職員、放課後児童クラブ・子ども教室のスタッフ、
小学校の先生 etc

プログラム実施実績：1月

日時	実施プログラム	実施先	参加児童数	参加スタッフ数
1月12日	チーム対抗！マニアッククイズ選手権	兵庫県芦屋市キッズスクエア山手	11	1
1月13日	食育ビンゴ	兵庫県芦屋市キッズスクエア潮見	6	2
1月14日	食育ビンゴ	愛知県津島市高台寺小学校放課後子ども教室	8	6
1月15日	Let`s enjoy English (レッツエンジョイイングリッシュ)	愛知県津島市高台寺小学校放課後子ども教室	12	7
1月18日	STEAMプログラム ○○先生いらっしゃい！	愛知県津島市蛭間小学校放課後子ども教室	9	5
1月19日	ジュースを目指せ！野菜クイズでベジGOOD	愛知県津島市東小学校放課後子ども教室	17	7
1月20日	食育ビンゴ	大阪府泉大津市条東仲よし学級	16	4
1月21日	女優さんと一緒にシアターゲームを楽しもう！	愛知県津島市東小学校放課後子ども教室	11	10
1月22日	ボン王子の王冠を取り返せ大作戦！	愛知県津島市高台寺小学校放課後子ども教室	13	8
1月25日	STEAMプログラム よく飛ぶ紙ヒコーキおしえます！	兵庫県芦屋市キッズスクエア潮見	12	3
1月26日	世界とつながる！○○編	愛知県津島市蛭間小学校放課後子ども教室	9	4
1月27日	Let`s enjoy English (レッツエンジョイイングリッシュ)	大阪府泉大津市楠仲よし学級	20	3
1月28日	女優さんと一緒にシアターゲームを楽しもう！	愛知県津島市高台寺小学校放課後子ども教室	7	6
1月29日	食育ビンゴ	愛知県津島市高台寺小学校放課後子ども教室	12	5

※「食育ビンゴ」は本助成で開発していないプログラムです。

プログラム実施実績：2月

日時	実施プログラム	実施先	参加児童数	参加スタッフ数
2月1日	チーム対抗！マニアッククイズ選手権	兵庫県芦屋市キッズスクエア精道	6	5
2月2日	ジュースを目指せ！野菜クイズでベジGOOD	北海道厚真町上厚真放課後児童クラブ・厚真放課後児童クラブ	23	6
2月3日	目を大切に！ブラインドチャレンジ	谷中アフタースクール	6	1
2月4日	世界の食を集めよう！	兵庫県芦屋市キッズスクエア浜風	13	3
2月5日	世界の食を集めよう！	愛知県津島市高台寺小学校放課後子ども教室	12	5
2月8日	STEAMプログラム ○○先生いらっしゃい！	兵庫県芦屋市キッズスクエア朝日ヶ丘	9	2
2月9日	世界とつながる！○○編	北海道厚真町上厚真放課後児童クラブ・厚真放課後児童クラブ	15	5
2月10日	世界の食を集めよう！	大阪府泉大津市穴師仲よし学級	16	3
2月15日	ジュースを目指せ！野菜クイズでベジGOOD	兵庫県芦屋市キッズスクエア打出浜	7	1
2月16日	STEAMプログラム よく飛ぶ紙ヒコーキおしえます！	北海道勇払郡厚真町上厚真放課後児童クラブ・厚真放課後児童クラブ	20	8
2月17日	ボン王子の王冠を取り返せ大作戦！	大阪府泉大津市浜仲よし学級	16	3
2月18日	ボン王子の王冠を取り返せ大作戦！	兵庫県芦屋市キッズスクエア宮川	7	2
2月19日	食育ビンゴ	奈良県磯城郡三宅町三宅町 健康子ども局	6	3
2月22日	STEAMプログラム サイエンス実験クイズ	兵庫県芦屋市キッズスクエア浜風	17	2
2月24日	木村石鯨のおそうじマジックショー	大阪府泉大津市上條仲よし学級	19	4
2月25日	Let`s enjoy English (レッツエンジョイイングリッシュ)	兵庫県芦屋市キッズスクエア岩園	5	1
2月26日	○○のヒミツを探れ！食べ物探偵団	奈良県磯城郡三宅町三宅町 健康子ども局	7	2

※「食育ビンゴ」「○○のヒミツを探れ！食べ物探偵団」は本助成で開発していないプログラムです。

プログラム実施実績：3月

日時	実施プログラム	実施先	参加児童数	参加スタッフ数
3月1日	STEAMプログラム ○○先生いらっしゃい！_数字	愛知県半田市学童保育土っ子クラブ	4	1
3月2日	チーム対抗！マニアッククイズ選手権	北海道厚真町上厚真放課後児童クラブ・厚真放課後児童クラブ	15	6
3月3日	食育ビンゴ	広島県呉市昭和南ひまわり児童会 学習センター	22	3
3月4日	世界の食を集めよう！	愛知県半田市学童保育土っ子クラブ	6	0
3月5日	世界の食を集めよう！	奈良県磯城郡三宅町三宅町 健康子ども局	5	3
3月8日	STEAMプログラム ○○先生いらっしゃい！_プログラミング	愛知県半田市学童保育土っ子クラブ	9	1
3月9日	STEAMプログラム サイエンス実験クイズ	北海道厚真町上厚真放課後児童クラブ・厚真放課後児童クラブ	24	6
3月10日	ボン王子の王冠を取り返せ大作戦！	広島県呉市呉中央児童会	25	6
3月11日	○○のヒミツを探れ！食べ物探偵団	ジョアニークラブ	25	1
3月12日	目を大切に！ブラインドチャレンジ	奈良県磯城郡三宅町三宅町 健康子ども局	6	3
3月15日	世界とつながる！○○編	兵庫県神戸市垂水区高丸学童保育コーナー・神戸市立愛垂児童館	22	4
3月17日	目を大切に！ブラインドチャレンジ	広島県呉市豊オレンジ児童会	4	3
3月18日	食育ビンゴ	愛知県半田市学童保育土っ子クラブ	7	1
3月19日	木村石鱈のおそうじマジックショー	奈良県磯城郡三宅町三宅町 健康子ども局	7	3
3月22日	STEAMプログラム よく飛ぶ紙ヒコーキおしえます！	兵庫県神戸市垂水区高丸学童保育コーナー・神戸市立愛垂児童館	22	4
3月23日	ジュースを目指せ！野菜クイズでベジGOOD	兵庫県神戸市垂水区高丸学童保育コーナー・神戸市立愛垂児童館	23	3
3月24日	Let's enjoy English (レッツエンジョイイングリッシュ)	広島県呉市原小学校 (放課後)	10	4
3月25日	○○のヒミツを探れ！食べ物探偵団	大阪府大阪市鶴見区特定非営利活動法人Warabe	38	4

※「食育ビンゴ」「○○のヒミツを探れ！食べ物探偵団」は本助成で開発していないプログラムです。

3. 事業の振り返り

事業結果の振り返り

本事業では、開発・実施したオンラインプログラムの今後の発展に活かすべく、下記2種類のアンケートを実施。

①プログラム実施後アンケート

- ✓ 対象：プログラムに参加した各拠点のスタッフ
- ✓ 総回答数：140件

②プログラム実施担当者（自治体・現場責任者）向けアンケート

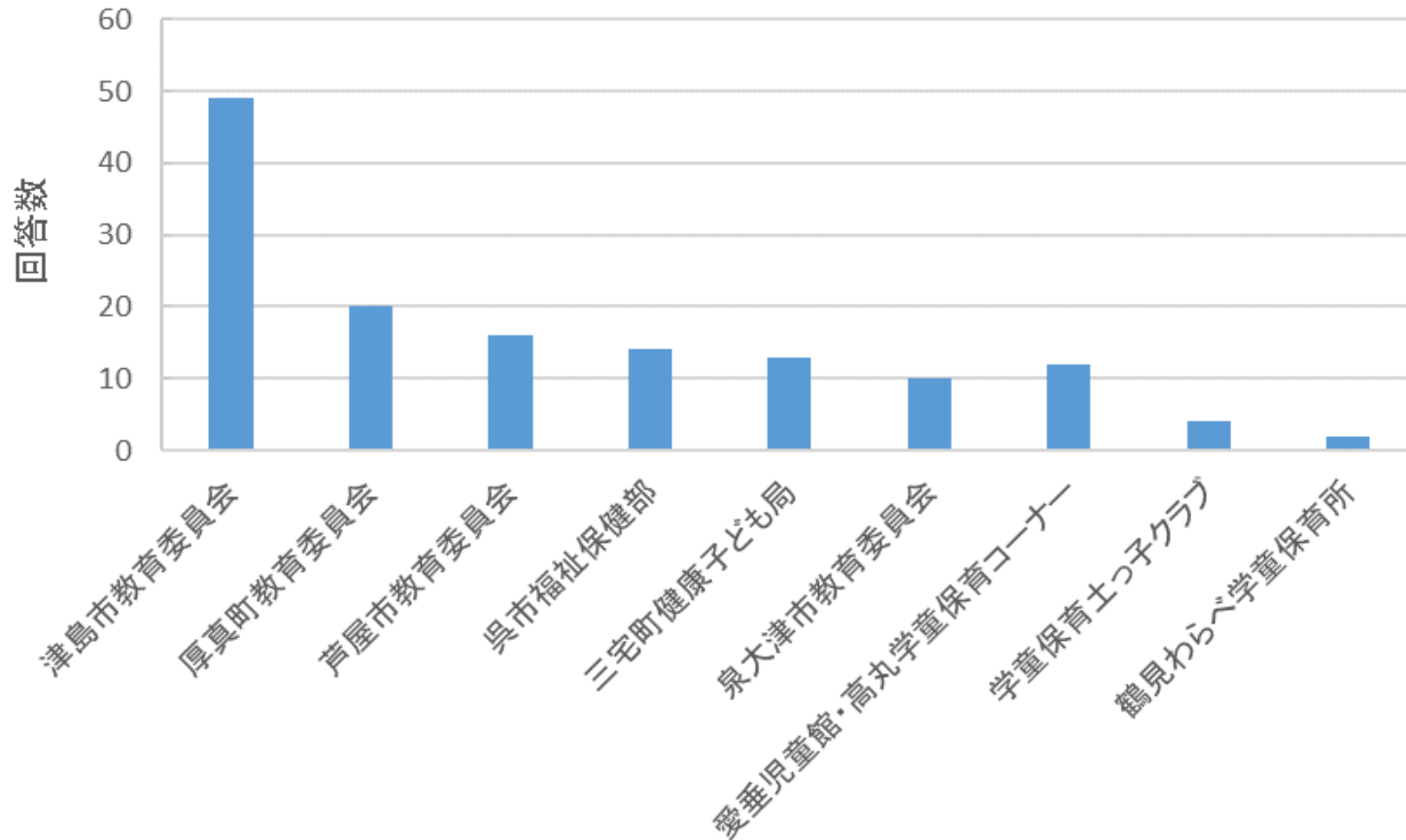
- ✓ 対象：本プロジェクトにご協力いただいた自治体・現場責任者
- ✓ 総回答数：8件

アンケートの狙い	アンケート項目
プログラムの満足度	Q1. 本日のプログラムはいかがでしたか？
	Q2. Q1を選択した理由をお聞かせください。
子どもたちの反応	Q3. 参加した児童の態度や行動に普段との違いがあったと思いますか？
	Q4. Q3で、普段との違いが見られた場合はどのような変化がありましたか？
オンラインの活動に対する興味関心	Q5. オンラインを普段の活動に取り入れることで、子どもたちの楽しく学べる活動時間が増えるイメージを持てましたか？
	Q6. 他の学童や放課後子ども教室にオンラインの活動をオススメしたいと思いましたが？
	Q7. オンラインプログラムの全体的な感想を教えてください。
次回以降のオンラインプログラムの参考	Q8. 今後、児童に体験させてあげたいオンラインプログラムがございましたら教えてください。
	Q9. その他、ご意見やご要望がございましたらご教示ください。

プログラム実施後アンケート結果①

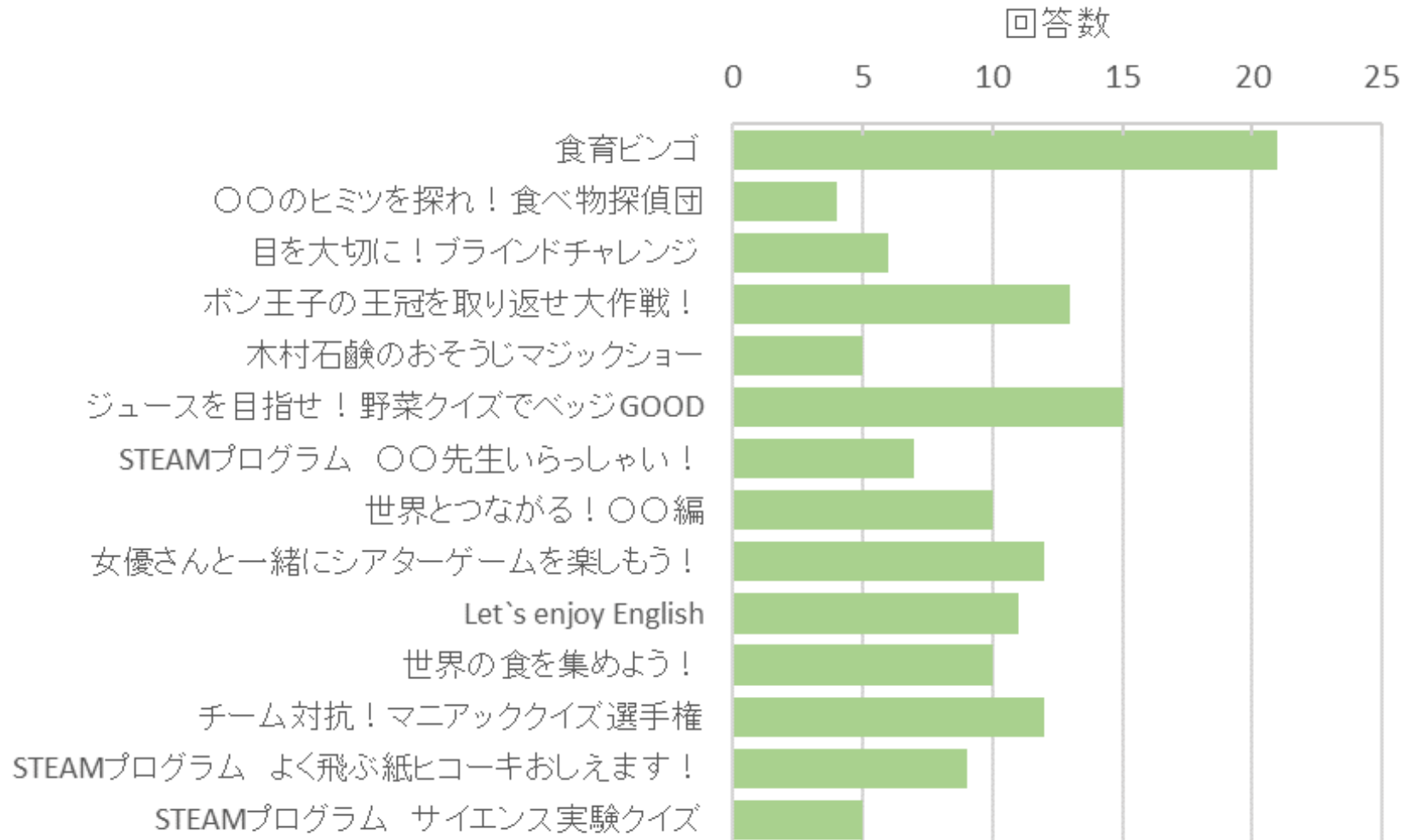
- ✓ アンケート実施期間：2021年1月12日（火）～3月25日（木）まで
- ✓ 対象：プログラムに参加した各拠点のスタッフ
- ✓ 総回答数：140件

回答者の所属



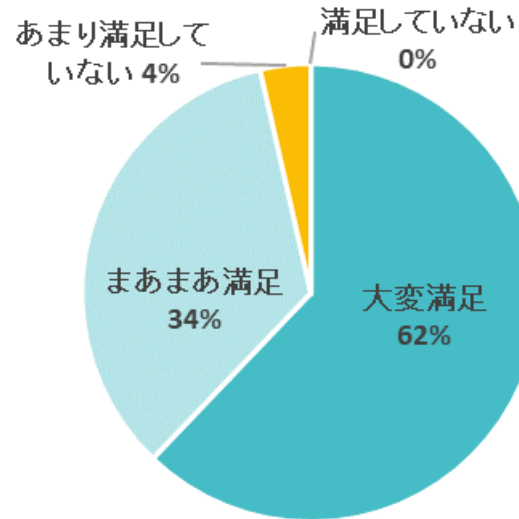
プログラム実施後アンケート結果②

参加したプログラム



プログラム実施後アンケート結果③

Q1. 本日のプログラムはいかがでしたか？



参加したプログラムの満足度は96%でした

Q2. Q1を選択した理由をお聞かせください

【大変満足 ※コメントは抜粋】

- オンラインだと遠方や海外とも簡単につながれて普段と違う体験が出来ていい と思いました (津島市_Let`s enjoy English)
- オンライン上でのやり取りを子どもたちはとても楽しんでいる 様子でした (学童保育土っ子クラブ_STEAMプログラム ○○先生いらっしゃい！)
- コロナ禍でほとんど行事ができなかったので、今回の体験は子どもたちにとっても楽しいものだった と思います (呉市_食育ビンゴ)
- 今までのプログラムの中で一番盛り上がった から (厚真町_STEAMプログラム サイエンス実験クイズ)

Q2. Q1を選択した理由をお聞かせください

【まあまあ満足 ※コメントは抜粋】

- 司会の方が上手でしたので、子供たちも楽しそうでした（芦屋市_チーム対抗！マニアッククイズ選手権）
- はじめてのオンライン授業ということもあり、楽しんでいた（三宅町_食育ビンゴ）
- 海外とzoomでつながる体験ができたこと（高丸児童保育コーナー_世界とつながる！〇〇編）
- 子どもたちが楽しそうだったので！（厚真町_ジュースを目指せ！野菜クイズでベジGOOD）
- 初めてなので、よくわからないまま始まったので、オンラインのむずかしさを少し感じた（呉市_ボン王子の王冠を取り返せ大作戦！）

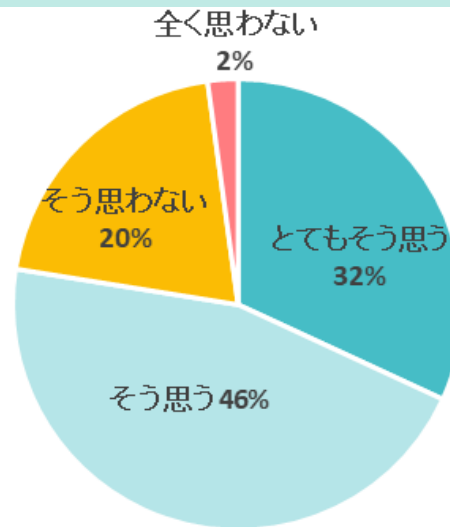
【あまり満足していない ※コメントは抜粋】

- 英語ビンゴは楽しめたと思いますが、自己紹介の時の説明が長くて、子供たちが退屈になってしまったように感じました（泉大津市_Let`s enjoy English）
- 1年生には少しむずかしく、実験の変化がわかりにくかった（泉大津市_木村石鱈のおそうじマジックショー）
- 低学年が多く、内容が少し難しかったのか、子ども達がたいくつしている場面があった（三宅町_〇〇のヒミツを探れ！食べ物探偵団）

初めてのオンライン体験や海外とつながる体験に満足した子どもたちがいた一方で、今回、対象を小学1~6年生にしていたため、学年によっては内容の理解に差があり、難しかったプログラムもあったようでした。

プログラム実施後アンケート結果⑤

Q3. 参加した児童の態度や行動に普段との違いがあったと思いますか？



78%の方が参加した児童に普段との違いがあったと回答してくれました

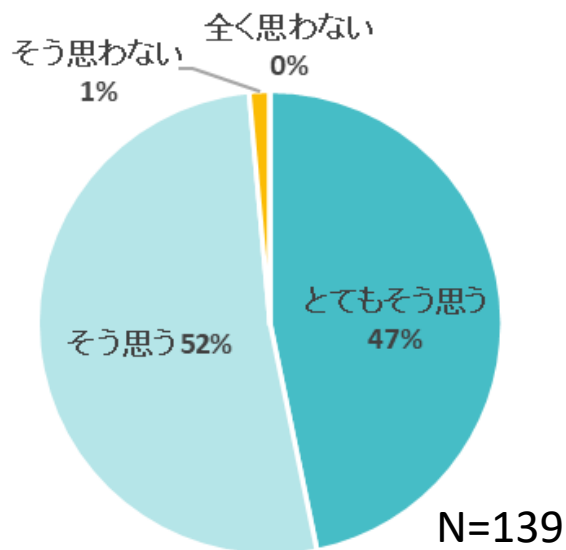
Q4. Q3で普段との違いが見られた場合はどのような変化がありましたか？

※コメント抜粋

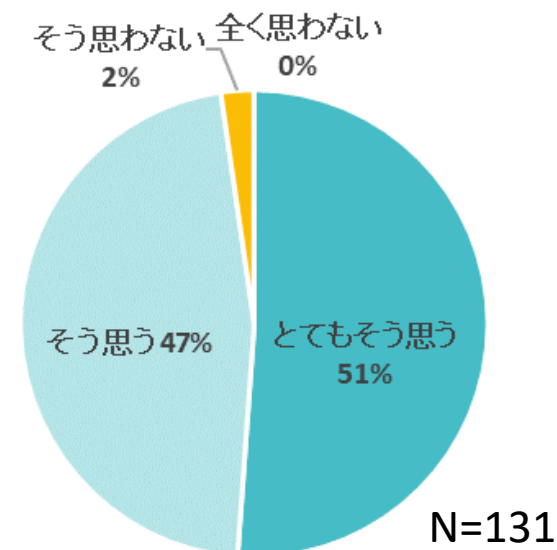
- 普段自分の感情を口にする子ではあまりない子に本日の感想を聞いたら「楽しかった!」と元気に答えてくれました (学童保育土っ子クラブ_STEAMプログラム ○○先生いらっしゃい!)
- いつもの生活でできなかった体験や話が聞けてとてもよかった (呉市_目を大切に! ブラインドチャレンジ)
- 初めてのオンラインスクールに目が輝いていました (津島市_食育ビンゴ)
- オンラインは初めてだと思います。画面をくいいるように見ていました。これほど関心を示した姿を見たのは初めてです (津島市_STEAMプログラム ○○先生いらっしゃい!)

オンライン体験により、日常生活にはなかった集中力や楽しむ姿がみられた。

Q5. オンラインを普段の活動に取り入れることで、子どもたちの楽しく学べる活動時間が増えるイメージを持っていましたか？



Q6. 他の学童や放課後子ども教室にオンラインの活動をオススメしたいと思いましたが？



ほぼすべての方に、オンラインの活動に興味を持っていただきました

Q7. オンラインプログラムの全体的な感想を教えてください

※コメントは抜粋

- オンラインでもプログラムの内容次第では十分楽しめる。ただし、接続状態が悪いと難しい。都会から離れた島でも同じプログラムが提供できることは、すばらしいと感じた（呉市_目を大切に！ブラインドチャレンジ）
- 子どもが、zoomで大阪繋がっている事に驚いていました。ネットがどこまでも繋がるとわかるとても良い経験だと思いました（学童保育土っ子クラブ_食育ビンゴ）
- スムーズに参加できて楽しめました。コロナ禍にはもってこいでした（津島市_ジュースを目指せ！野菜クイズでベジGOOD）
- 最初は難しそうと思ったが、意外とスムーズに行えた。接続が思ったよりも簡単だった（厚真町_ジュースを目指せ！野菜クイズでベジGOOD）
- 接続のやり方などをマニュアル化してくださっているのので、わかりやすかったが、時間がない時や人手がさけない時に準備が少し大変だと思いました（芦屋市_食育ビンゴ）
- すすめたいが準備が大変。私達だけでは準備できない。専門家のフォローが必要（津島市_ジュースを目指せ！野菜クイズでベジGOOD）
- 講師とのやりとりの音量とビデオやアニメの音量（小さくなる）の差が大きく、聞きとりにくい（三宅町_〇〇のヒミツを探れ！食べ物探偵団）

遠隔での教育体験やこれまでにないつながり人や場所とのつながりなど、コロナ禍ならではの体験に魅力を感じてくれた一方で、準備の手間やフォロー、音声不具合などにまだまだ課題があることがわかりました。

■ プログラム実施後アンケート結果⑧

Q8. 今後、児童に体験させてあげたいオンラインプログラムがございましたら教えてください（抜粋）

※コメントは抜粋

- ダンス（津島市_食育ビンゴ）
- 体を使った体験型、コアトレ、ヨガなど（三宅町_〇〇のヒミツを探れ！食べ物探偵団）
- 日本の伝統文化について、バーチャル旅行みたいな感じで世界各国の名所の勉強（三宅町_目を大切に！ブラインドチャレンジ）
- マイクラとかゲームやプログラミングの内容のものがあったらいいかも（津島市_女優さんと一緒にシアターゲームを楽しもう！）
- あこがれの人、あこがれの職業の人とインタビュー（芦屋市_食育ビンゴ）
- いろいろな企業様の食材などについて考えるアイデアを出す（芦屋市_ジュースを目指せ！野菜クイズでベジGOOD）
- いっしょに折り紙や工作をすると盛り上がりそうです（津島市_食育ビンゴ）
- コロナウィルスについて、正しい知識を伝えたい（鶴見わらべ学童保育所_〇〇のヒミツを探れ！食べ物探偵団）
- 子供達同志で会話が出来るなど、子供達でプログラムできるといいですね（厚真町_ジュースを目指せ！野菜クイズでベジGOOD）

今回、オンラインプログラムを体験したことにより、子どもたちを支える大人にとっても、従来では考えられなかった様々な体験や学びの発想が広がったようでした。

アンケートの狙い	アンケート項目
子どもや現場スタッフにとってのオンラインプログラムの価値	<p>Q1. 今回のようなオンラインプログラムの実施は、子どもたちにとってどんな価値があったと感じられましたか？</p> <p>Q2. 今回のようなオンラインプログラムの実施は、現場のスタッフの方にとってどのような価値があったと感じられましたか？</p>
今後のオンラインプログラムの実施や展開に当たっての課題の検討	<p>Q3. オンラインプログラムの実施に当たって、困った点や不便に思った点があれば教えてください（機材の接続や取り扱い、音声やwifiの不具合など）。</p> <p>Q4. オンラインプログラムができる環境（機材の確保、wifi環境、スタッフのICTスキルなど）を他所に拡げていきたいと思いませんか？ （自治体担当者の方であれば、その他の管轄児童クラブや子ども教室など、現場のスタッフであれば、知り合いの児童クラブや子ども教室など） またそのご回答の理由も教えてください。</p> <p>Q5. 放課後の時間におけるオンラインプログラムの環境設計（機材の確保、wifi環境、スタッフのICTスキルなど）についてどのような課題がありますか？</p> <p>Q6. その他オンラインプログラムを通じて実現してみたいことがあれば教えてください。</p>

Q1.今回のようなオンラインプログラムの実施は、子どもたちにとってどんな価値があったと感じられましたか？

※コメントは抜粋

初めてのオンライン体験

- こどもにより、オンラインの経験値が異なるため、今回初めてZOOMを経験したこどもにとって、放課後に自ら選択をし、体験参加できたことは非常に有意義であった（芦屋市ご担当者）
- 企業様と直接お話をしていただいたり、インターンの方の司会のプログラムなどどれもこども達にとり魅力的だったように思います。コロナ禍でいろいろな制限が多い児童にとり、放課後に学校にいな
がら様々な人、体験ができ、勇気づけられたこどもも多かったように思います（芦屋市ご担当者）

新たなつながり・交流の体験

- 2拠点ある放課後児童クラブをつないでの交流ができたこと、普段なかなか触れることがないプロフェッショナルな授業を受けることができたことなど、「人・もの・こと・情報」への出会いは本当に素晴らしかったと思います。オンラインというと離れている人とのもののように感じますが、町内で10キロしか離れていない場所でも非常に有効であると感じています（厚真町ご担当者）

訪問対面ではできなかった体験価値の創出

- 普段できないこと（特に「世界とつながるスイス編」）がオンラインで出来たことによって、夢が広がるように感じました。多種多様な経験をさせてあげて、一つでもその経験が未来に繋がるようになればと思います（神戸市立愛垂児童館ご担当者）

海外の人や他地域の児童とのつながりや交流など、放課後の時間にオンラインでつながることのすばらしさを感じてくれたようでした。

Q2. 今回のようなオンラインプログラムの実施は、現場のスタッフの方にとってどのような価値があったと感じられましたか？

※コメント抜粋

大人にとっても初めてのオンライン体験

- 新たな体験プログラムの可能性が感じられたものとなった。機材があれば、放課後NPO様のご苦勞はさておき、非常に手軽に参加できるものだと感じたことと思います（芦屋市ご担当者）
- 積極的に手を挙げて発言するなど、普段とは異なる子どもの一面を見ることができたので、現場のスタッフからは好評だったと思います（泉大津市ご担当者）

主体性や挑戦意欲の向上

- 「新しいことにチャレンジする」という点では、オンラインだけではなく日常的に前年踏襲の部分が多い児童クラブだったので、意識改革の上でも非常にメリットはありました。そして、「オンラインというなにやらよくわからないもの」から「なーんだ、やってみると簡単じゃん」というところまで、ハードルが下がったことはかなり大きな進歩です（厚真町ご担当者）

子ども対応のロールモデル

- 講師の方のプログラムの進め方が、大変参考になりました！私たちも行事やイベントを進める際の、声かけ等の参考にさせていただきます（愛垂児童館ご担当者）

zoomを使ったオンラインプログラムにより、子どもたちに新たな体験を届けられること、それにより子どもたちの新たな一面を見れること、日頃の子ども対応の参考にもつながることに価値を感じてくれる声がありました。

Q3.オンラインプログラムの実施に当たって、困った点や不便に思った点があれば教えてください（機材の接続や取り扱い、音声やwifiの不具合など）。

※コメント抜粋

心配はなかった

- 非常に丁寧にナビゲートしてくださり、不安や問題はありませんでした（芦屋市ご担当者）
- 特にありません。支援員とLINEでつながっていたこともあり、不具合があったときもすぐに対応できました（厚真町ご担当者）

音声・wifiトラブル・機器の複雑さ

- 音声が小さく聞こえにくい場面がありました。また、機材が若干多いように感じました。もう少しコンパクトにできればよいと思います（泉大津市ご担当者）
- 講師の先生の声が聞き取りにくく、子ども達に伝わっていないことがあった（三宅町ご担当者）
- 環境にもよるとは思いますが有線があれば确实だと思います（愛垂児童館ご担当者）

音声・wifiの不具合、機器接の複雑さに苦慮する声もある一方で、丁寧にICTサポートを行うことで、大きな心配なくオンラインにつながれた、という声もありました。

Q4.オンラインプログラムができる環境を他所に拡げていきたいと思いませんか？またそのご回答の理由も教えてください。

※コメント抜粋

他所へも展開していきたい声

- 学童スタッフだけでなく、いろいろな大人と交流する機会であり、いろいろな世界観に触れる機会になるためと思います。このような体験を他の施設でも導入できたらと思います（三宅町ご担当者）
- 広げていきたいです。来年度予算で、教育員会内部で環境設計を行います。ぜひ、その流れを放課後でも活用しようと思います（厚真町ご担当者）
- 実はマイクとスピーカーは同じものを購入しました。今後オンラインプログラムを実施できるように準備を進めています（芦屋市ご担当者）

他所への展開のための課題

- オンライン環境が整えば、活動の幅が広がると考えるが、現状では予算上困難である（津島市ご担当者）
- 今後拡げていければと思いますが、スタッフのICTへのスキルや理解が足りない点が課題です（泉大津市ご担当者）

他所へも広げていきたい声も多かった一方で、展開するためには予算の確保や子どもたちを支える大人へのICTのサポートが必要であることがわかりました。

Q5.放課後の時間におけるオンラインプログラムの環境設計（機材の確保、wifi環境、スタッフのICTスキルなど）についてどのような課題がありますか？

※コメント抜粋

機器の調達・準備、人の育成の課題

- 機器（予算）の確保、スタッフのスキルやリテラシーの向上に課題がある（津島市ご担当者）
- パソコン機材などに苦手意識がある職員（施設）は、どうしても一步踏み出すことが難しいように感じます。しかし今回のファイルは個人的に接続方法などが大変見やすく、分かりやすかったです！このファイルがあれば、誰でも接続できると思います（愛垂児童館ご担当者）
- 現状では、環境面（機材の確保、wifi環境、スタッフのICTスキル）いずれも備わっていない状況にあります（泉大津市ご担当者）

実施主体との連携

- プログラムを提供してくれる側とのマッチングと機材の確保（三宅町ご担当者）

Q4.同様、ICTの環境を整えるための機器の調達、ICTに詳しい人の育成、またオンラインプログラムを提供できる外部団体とのマッチングも重要であることがわかりました。

Q6.その他オンラインプログラムを通じて実現してみたいことがあれば教えてください。

※コメント抜粋

体験機会の多様化

- 今回のような、普段接することのない方の講義・体験などのプログラムや、放課後子ども教室同士の交流（スタッフも含め）（津島市ご担当者）
- 植物園や動物園の飼育員の方との交流とオンライン見学会星座にまつわる神話朗読会と天体観測（三宅町ご担当者）
- オンラインならではのサッカーの好きな人がサッカーのアスリートに会える、教えてもらえるなど、夢が実現できるものが実現が可能であれば、夢が広がります。 また子
どもたちがなりたい職業の人と触れ合い学べるなどもオンラインならではの取り組みになる可能性が高いと思います（芦屋市ご担当者）

日常保育・放課後の活動の充実可

- 日常的な保育をつなぐシステム。各児童クラブに常設でサイネージを設置し、日頃から交流できるようなものができるとなおいいな一と思っています。月に1度のスタッフ会議や研修も場所を選ばず実施できるので活用していきたいです（厚真町ご担当者）
- 他の学校とオンラインで交流できれば楽しいのではないかと思います（泉大津市ご担当者）

日々の子どもたちの体験機会の多様化や日常保育や放課後活動の充実につながるアイデアがご担当者の中にも生まれたようでした。

4. 本事業の成果と今後の課題

本事業で得た成果

1. オンラインプログラムの環境整備

- ✓ オンラインプログラムを配信するためのスタジオの整備や放課後現場向けの受信用PCや機材の確保により、オンラインやICT環境に乏しい地域（例えば離島の放課後）も含め、全国どこでもプログラムを届けられることができる環境の整備ができた。

2. 体験や学びの機会の多様化

- ✓ 海外から参加する市民先生、自宅からでも参加できる企業ボランティア社員、多拠点中継、他地域の子どもたち同士の交流など、従来の訪問対面方式のプログラムでは実現し得なかった、多様な体験や学びの機会提供が可能になった。

3. 持続的な企業協働事業の確立

- ✓ 新型コロナウイルスの状況下でも訪問対面方式以外で教育体験を届けられるようになった。また、オンラインプログラムの確立により、プログラムの届け先に依らずに、自宅からボランティアでプログラムに参加することも可能になり、企業協働事業の幅が広がった。

4. 放課後現場におけるオンライン教育の価値訴求

- ✓ 自治体担当者、現場の担当者に、オンラインプログラムの価値を理解してもらうことができ、オンラインによる教育体験に取り組むハードルを下げることに繋がられた。自治体によっては、次年度の環境設計の予算獲得に繋がる動きもあり、ICT環境を整える啓発にも繋がった。

今後の課題と対応策

課題1. オンラインプログラムの質の充実

SDGsに関連するテーマなどプログラムによっては、子どもたちがオンラインで理解するのが難しい内容があった。

(対応策)

- ✓ 対象年齢の設定や参加児童個々に対応できる多様なプログラム開発が必要である。

課題2. 音響や接続に関するトラブル

Zoomの特性による音声不良や場所によってwifiの接続不良が起きた。

(対応策)

- ✓ wifi環境については、無線のみならず有線を活用した接続方法の検討。また、音響については、Zoomや音響機器の詳細な設定による対策が必要である。同時にそのような詳細設定を行うための現場スタッフと連携したICT機器対応の仕組みを検討する必要がある（課題3にも共通）。

課題3. 現場スタッフとの連携不足

プログラムを届ける現場スタッフとの連携が不足していたため、プログラムの準備やオンライン機器への接続、現場の子ども対応など自治体担当者に依存しており、急な事態に対応できないことがしばしばあった。

(対応策)

- ✓ 今後は、プログラムの実施調整の段階から、ICT機器のレクチャーの機会や同一拠点での複数回実施など、現場スタッフを巻き込む仕組みを作っていく必要がある。

課題4. 本プロジェクト終了後の継続的なオンライン体験の実施

主に自治体において、オンライン環境を整える予算が確保できないと継続的にオンライン体験を届けることが難しいことがわかった。

(対応策)

- ✓ 自治体に対するオンラインプログラムの価値の訴求や必要性を発信していく必要がある。

 放課後 NPO
アフタースクール